

# 令和6年度 第1回 関東地方整備局インフラDX推進本部会議の開催結果

開催日	令和6年9月24日（火）16:00～17:30 （対面・WEB会議併用。対面会場は、さいたま新都心合同庁舎2号館14階 災害対策本部室）
出席者	岩崎局長、衛藤副局長、増田副局長、田村総務部長、渡邊企画部長、市川建政部長（代理 富所公園調整官）、矢崎河川部長（代理 館野河川管理保全官）、野坂道路部長、内藤港湾空港部長、小野寺営繕部長、小山用地部長、須藤統括防災官、小櫃関東DX・i-Construction人材育成センター長
議事	1) インフラDX推進本部会議の進め方 2) R6年度の重点取り組み内容 3) 関東インフラDXの各WG取り組み
開催概要	<ul style="list-style-type: none"><li>・インフラDX推進本部会議では、部局横断的に連携し、インフラ分野のDXを推進するために、各WGの取組について情報を共有し、各々のWGにおける取組に活用・反映することを目的に開催</li><li>・企画部よりR6年度におけるインフラDXの「重点的な取り組み内容について」説明</li><li>・各WGからの説明は、他のWGに紹介したい取組やR6の中間報告について、項目を絞り事例紹介を実施</li></ul>



【岩崎局長 講評】



【会議状況】

## 【岩崎局長よりコメント】

- ① DXを進めるには将来（20年～30年くらい）、どのような仕事になっているか（どのように仕事するか）をイメージしてDXに取り組むこと。
- ② 国民の皆さんに共感を持っていただく必要があり、そのためには効果を整理し・評価してDXを進めることが大事。
- ③ 新しいことにどんどんチャレンジすること。また、将来を担う若手を巻き込んでDXを進めていきたい。  
**アジャイル精神（やってみなはれ）**で。